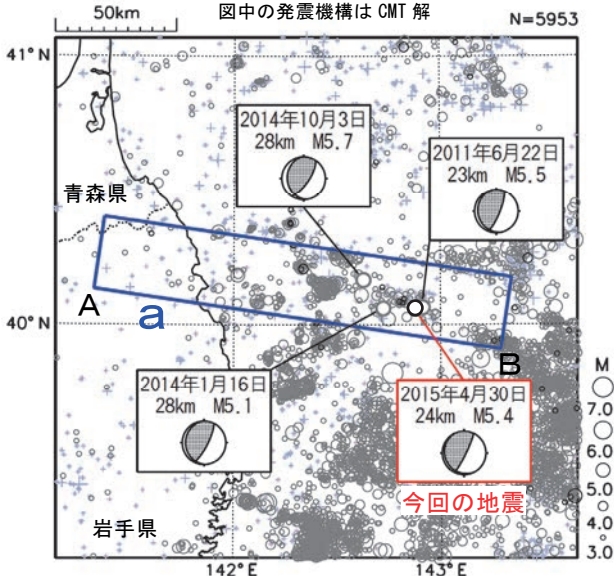


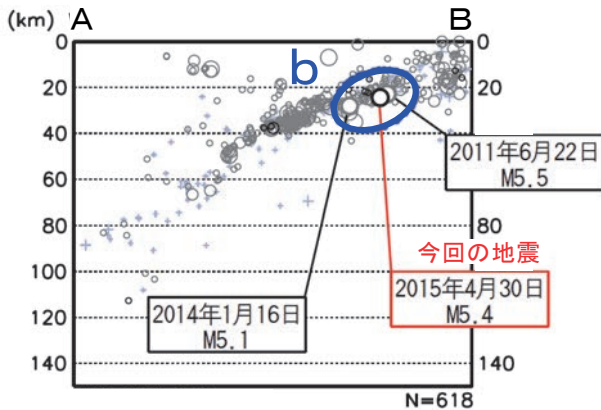
4 月 30 日 岩手県沖の地震

震央分布図
(1997 年 10 月 1 日～2015 年 4 月 30 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 3.0$)

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、
東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、
2015 年 4 月の地震を濃い○で表示
図中の発震機構は CMT 解

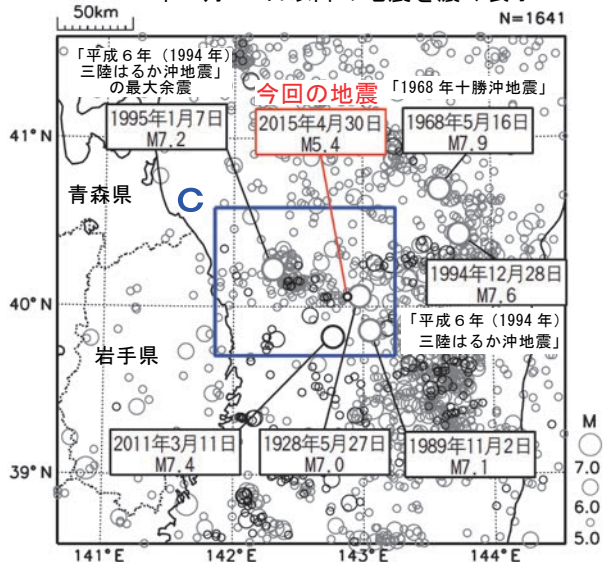


領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



震央分布図
(1923 年 1 月 1 日～2015 年 4 月 30 日、
深さ 0～150km、 $M \geq 5.0$)

2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示

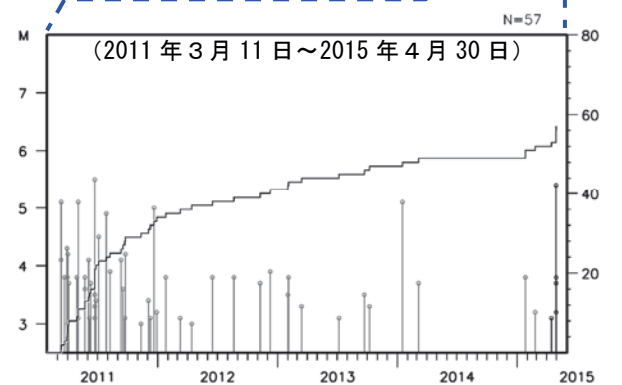
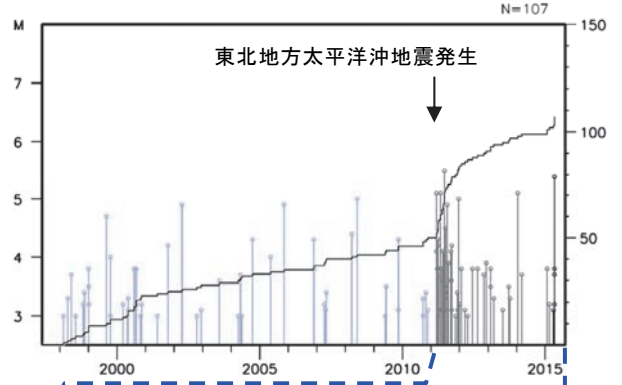


2015 年 4 月 30 日 01 時 09 分に岩手県沖の深さ 24km で M5.4 の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震は、発震機構 (CMT 解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M5 程度の地震が時々発生しており、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」発生以降は地震活動が活発化したが、その後次第に低下してきている。

1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、M7 程度の地震が時々発生している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



領域 c 内の M-T 図

